

総務委員会資料

所管事務の調査（報告）

川崎臨海部の取組状況について

資 料 1 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社のキングスカイ
フロント進出について

資 料 2 「（仮称）ものづくりナノ医療イノベーションセンター」
事業について

平成25年2月13日
総 合 企 画 局

1 施設概要

(1) 名 称

川崎サイエンスセンター

(2) 実施主体

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

(3) 事業内容

- ・高度医療機器の安全使用のために、外科手術シミュレーション装置や最新設備を使った医師向けの研修
- ・開発中の医療機器の評価試験 など
- ＊医師が海外からも含め年間1万人利用予定

(4) 所 在 地

殿町三丁目土地区画整理事業地内2街区2-2画地

(5) 敷地面積

2,941.8㎡

(6) 延床面積

約4,700㎡ 4階建て

(7) 土地・建物所有者

産業ファンド投資法人

(資産運用会社:三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社)

＊ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社はテナントとして入居

(8) 竣工時期:平成26年(予定)

<参考>

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

(1) ジョンソン・エンド・ジョンソン社(グループ)

- ・本社:米国
- ・総従業員数:約128,000名
- ・年間総売上高:約650億ドル(2011年度)

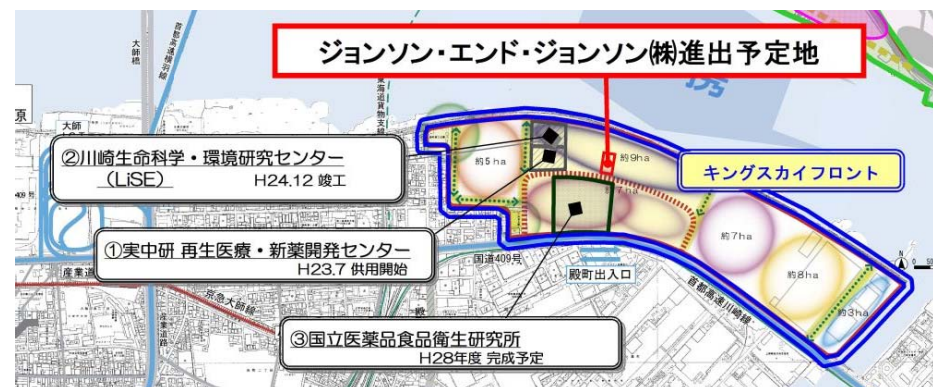
(2) 日本法人概要

- ・創業:1961年1月
- ・資本金:80億円
- ・従業員:1,939名(2011年12月現在)
- ・所在地:東京都千代田区
- ・事業内容:総合医療(医療機器、医療関連製品)、健康用品(絆創膏、コンタクトレンズ関連製品等)の輸入・製造販売

2 キングスカイフロント位置図



3 進出予定地



「(仮称) ものづくりナノ医療イノベーションセンター」事業について

1 事業の背景・経過等

キングスカイフロントでは、人材・情報・技術などの地域資源や立地優位性、交通インフラなどを活かした、ライフサイエンス分野の最先端研究開発拠点の形成を進めており、国から国際戦略総合特区の指定を受けるとともに、実験動物中央研究所や国立医薬品食品衛生研究所の進出、川崎生命科学・環境研究センター（L i S E）の竣工など、拠点形成が進んでいる。

この度、公益財団法人川崎市産業振興財団が、国の平成24年度補正予算で新たに位置づけられる「地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業」に、「(仮称) ものづくりナノ医療イノベーションセンター」の整備を目的とする申請を行った。

「(仮称) ものづくりナノ医療イノベーションセンター」は、産学官が一つ屋根の下に集う施設であり、工学と医学の融合により、日本のものづくり力を活かして難治性疾患の診断・治療を実現することを目指している。こうしたことから、既に進出が決まっている企業や研究機関等との連携なども期待できることから、現在進めている国際戦略拠点の形成をより一層促進するものである。

2 国の平成24年度補正予算概要（予算案500億円、計10拠点程度）

- (1) 所 管 官 庁：文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課
- (2) 補助事業名：「地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業」
- (3) 目 的：地域資源等を活用し、産学官が一つ屋根の下で新たな産業や雇用を創出するため、革新的課題の研究開発に異分野融合体制で取り組む「国際科学イノベーション拠点」を整備
- (4) 対象事業者：「大学」、「研究開発独立行政法人」、「自治体等の所管する科学技術を担う法人」
- (5) 補 助 対 象：機器整備、施設整備（土地は対象外）
- (6) スケジュール：平成25年2月12日（火） 公募締切
平成25年3月上旬 採択結果の公表
平成25年3月中旬 交付申請
平成25年3月下旬まで 交付決定、事業開始

3 事業実施予定者

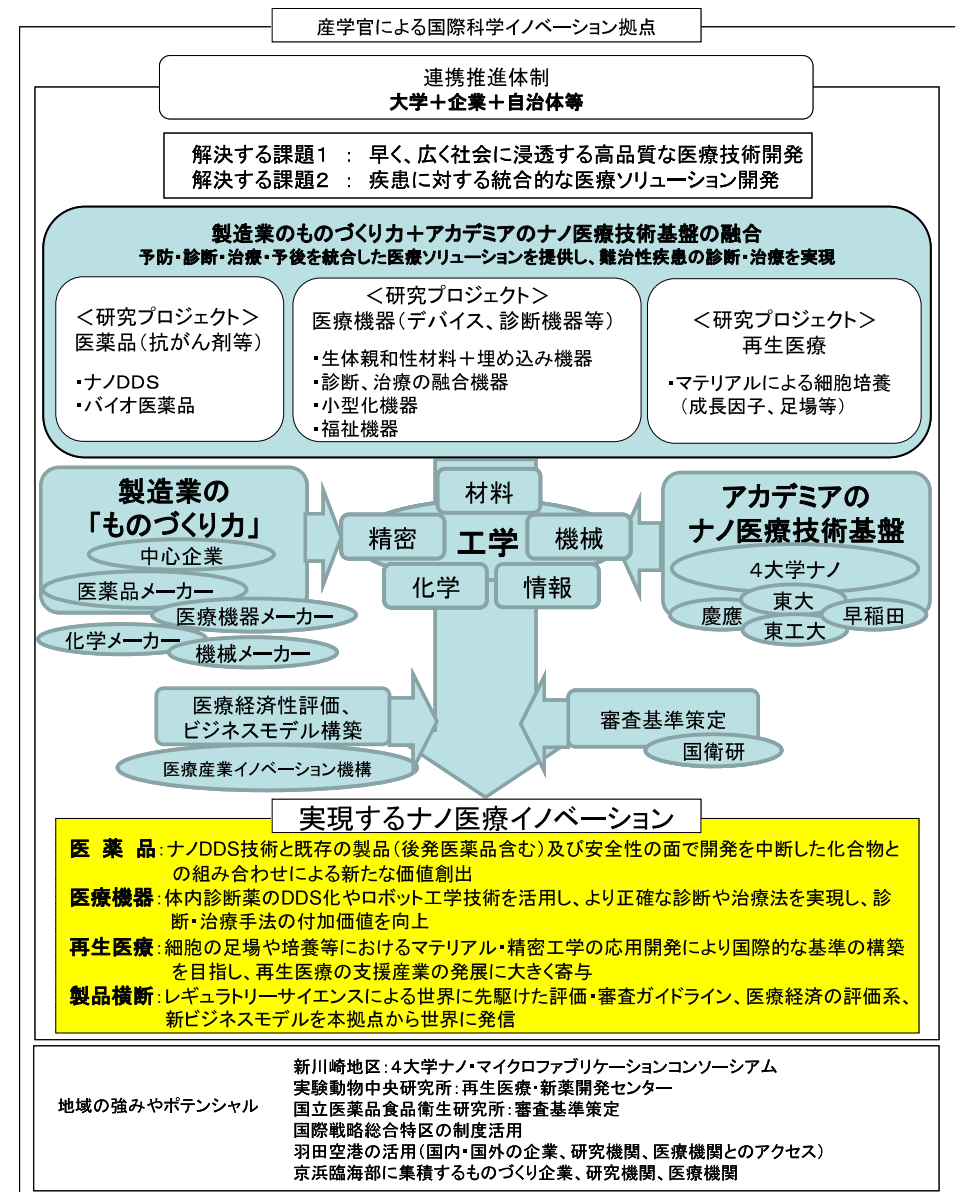
- (1) 事業者兼提案者：公益財団法人川崎市産業振興財団
(研究開発を支援している法人が対象)
- (2) 提 案 者：国立大学法人東京大学、国立大学法人東京工業大学
公益財団法人実験動物中央研究所
富士フイルム株式会社
神奈川県、川崎市 他

4 施設概要（予定）

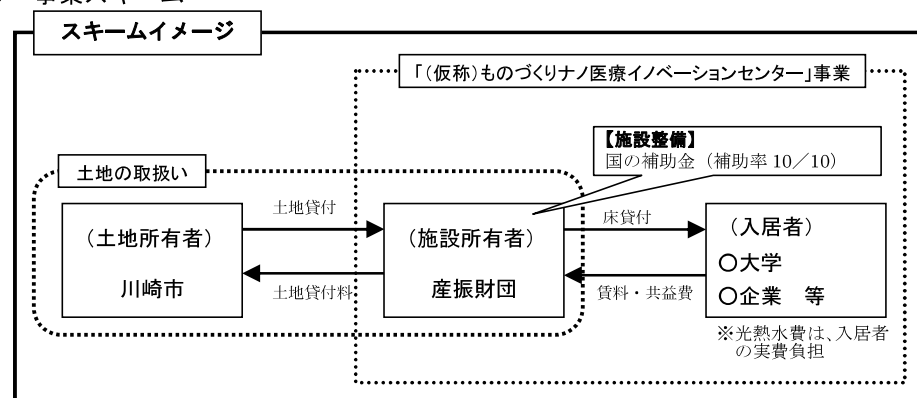
- (1) 施設設置場所：キングスカイフロント
- (2) 敷 地 面 積：約 8,000 m²
- (3) 延 床 面 積：約 12,000 m²
- (4) 研究室面積：約 9,000 m²

5 プロジェクト概要（予定）

ものづくり力との連携によるナノ医療イノベーションの実現



6 事業スキーム



(1) 事業実施に関するスキーム

- ・産振財団は、市が取得する土地を有償で借り受け、国の補助金（補助率 10/10）を活用し、施設及び機器を整備する。
- ・当該施設には、大学や企業等が入居し、国が来年度から新たに予定しているセンター・オブ・イノベーション（COI）補助制度を活用して、産学官共同で事業を推進する計画
- ・当該施設を管理運営する産振財団は、入居する大学や企業等から賃料を徴収し、市に土地貸付料を支払う。

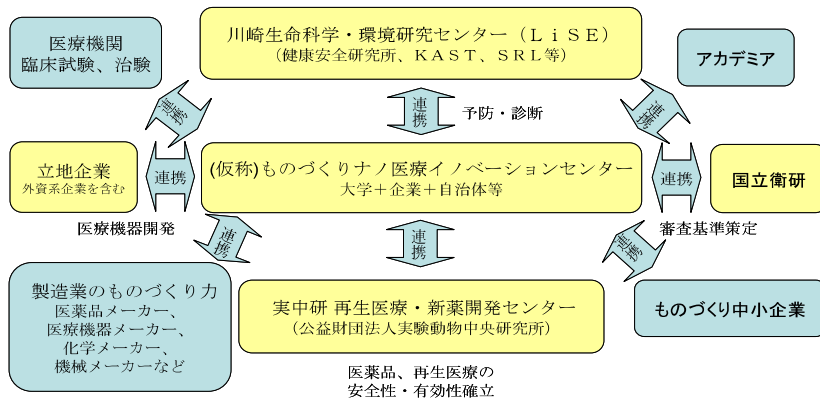
(2) 土地取得に関するスキーム

- ・土地の取得はUR割賦制度を活用
- ・割賦金支払いの財源は当該地の産振財団への貸付料と土地開発基金を活用

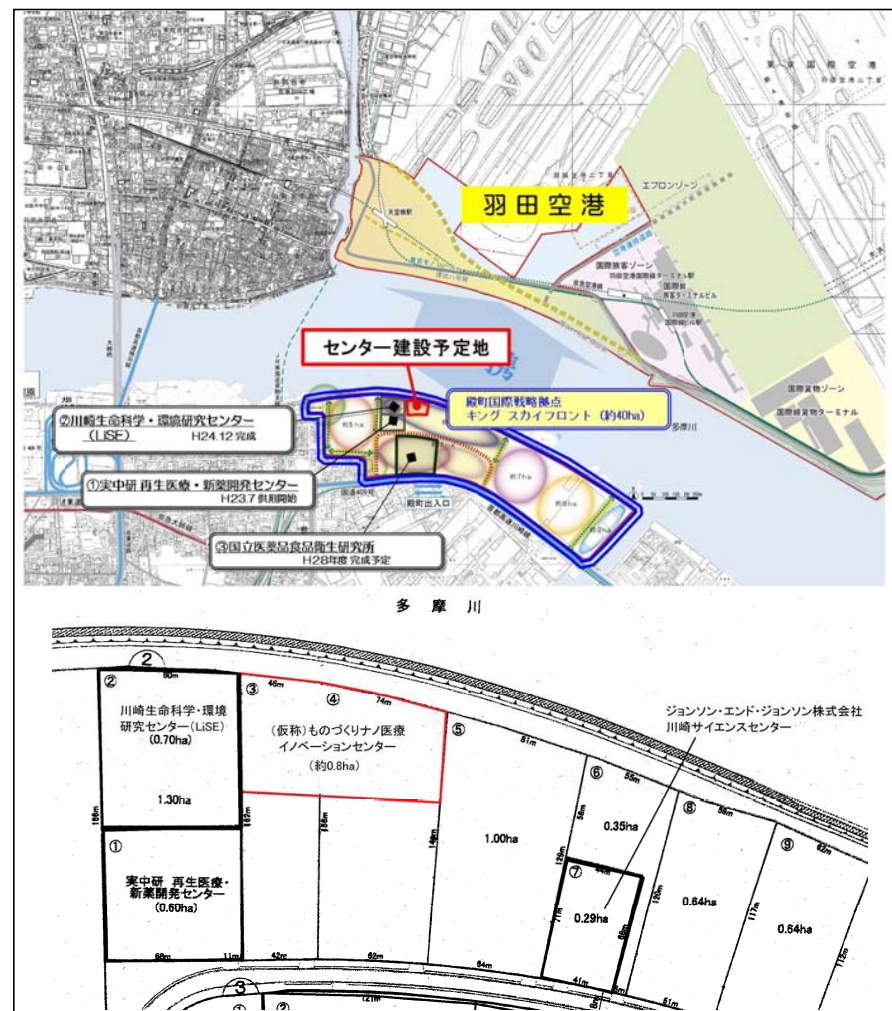
7 地域資源との連携

「(仮称)ものづくりナノ医療イノベーションセンター」による拠点形成

医薬品、医療機器、再生医療を中心とする研究開発によりキングスカイフロントの国際戦略拠点を推進



8 建設予定地



9 スケジュール（予定）

- | | |
|-------|--|
| 2月13日 | 総務・市民委員会（報告） |
| 3月上旬 | 採択結果公表 |
| 3月中旬 | 第1回定例会に議案提出申入れ
平成25年度当初予算補正（債務負担行為） |